

再評価結果（平成17年度事業継続箇所）

担 当 課：道路局国道・防災課
担当課長名： 鈴木 克宗

事業名 ： 一般国道253号 <small>おおだいら</small> 大平拡幅 起終点 ： 自：新潟県上越市大島区長者島 至：新潟県上越市大島区達	事業区分 ： 一般国道 事業主体 ： 新潟県 延長 ： 2.0km			
事業概要 ： 一般国道253号は、新潟県上越市を起点として新潟県南魚沼市に至る幹線道路である。大平拡幅は、現道拡幅により幅員狭小・線形不良の隘路区間を解消する、延長2.0kmの2車線道路である。				
H2年度事業化 ： 都市計画決定なし		H2年度用地着手 ： H3年度工事着手		
全体事業費 ： 約42億円		事業進捗率 ： 83%		
計画交通量 ： 3,300～10,200台/日		供用済延長 ： 0.9km		
費用対効果分析結果	B / C ： <small>(事業全体)</small> 1.8 <small>(残事業)</small> 1.8	総費用 ： <small>(残事業) / (事業全体)</small> 6 / 6億円 <small>(事業費)</small> ： 5 / 5億円 <small>(維持管理費)</small> ： 1 / 1億円	総便益 ： <small>(残事業) / (事業全体)</small> 11 / 11億円 <small>(走行時間短縮便益)</small> ： 11 / 11 億円 <small>(走行費用減少便益)</small> ： 0 / 0 億円 <small>(交通事故減少便益)</small> ： 0 / 0 億円	基準年 ： 平成16年
事業の効果等 ・物流効率化の支援（重要港湾「直江津港」へのアクセス向上が見込まれる） ・安全で安心できるくらしの確保（三次医療施設「県立中央病院」へのアクセス向上が見込まれる） <div style="text-align: right;">他7項目に該当</div>				
関係する地方公共団体等の意見 一般国道253号は、地域交流の促進、物流の効率化等に重要な役割を果たすことが期待されており、沿線市町村で構成される「一般国道253号改良促進期成同盟会」より要望を受けている。				
事業採択時より再評価実施時までの周辺環境変化等 特になし				
事業の進捗状況、残事業の内容等 現在までに大平橋を含む0.9kmを供用。				
事業の進捗が順調でない理由、今後の事業の見通し等 平成16年度までに用地買収の約9割を終了しており、引き続き用地買収・工事を推進し、平成20年代前半の完成供用を目指す。				
施設の構造や工法の変更等 新技術、プレキャスト製品の積極的活用、再生材の活用等のコスト縮減を考慮した計画となっており、今後一層の建設コスト縮減に努める。				
対応方針 ： 事業継続				
対応方針決定の理由 以上の状況を勘案すれば、当初から事業の必要性、重要性は変わらないと考えられる。				
事業概要図				

事業全体の費用便益分析は、既供用区間を除く間を対象とした費用便益分析を行っている。
 総費用、総便益とその内訳は、各年次の価額を割引率を用いて基準年の価値に換算し累計したもの。